

「JSR-EDI」商品マスタ・納品データ ご利用の手引き

- ・JSR-EDI商品マスタデータフォーマット
- ・JSR-EDI納品データフォーマット

- ・正当性チェック仕様
 - ・通信方法
- 他

はじめに

このJSR-EDIご利用の手引きは、JSR-EDIにおいて各通信方法を運用するための規定、確認事項等を記述しています。JSR-EDIご利用の手引きは必要に応じて改訂する予定です。

目次

1.EDIデータフォーマット	
1.1 商品マスタフォーマット	2
1.2 納品データフォーマット	4
1.3 その他	6
2.正当性チェック仕様	
2.1 正当性データチェック仕様	10
2.2 商品マスタ規定外データフォーマット	12
2.3 納品明細規定外データフォーマット	14
3.通信方法	
3.1 インターネットFTP	16
3.2 .com Exchange (NTTコミュニケーションズEDIサービス)	18
・JCA、全銀 (BSC)、全銀TCP/IP、TCP/IP FTP	
3.3 E-Mail	20
4.運用規定	22
5.お申込書	23

1.1商品マスタフォーマット

商品マスタヘッダ

商品マスタの宛先情報。商品マスタ提供時には1レコード目に必ず登録する。属性は全て文字とし、未使用項目もスペースないしゼロ(0)埋めし、省略しない。

項目名	属性	バイト数	開始位置	終了位置	必須	桁埋め	補足	備考
1 レコード区分	X	1	1	1		スペース	A:固定	A以外は不可
2 データ区分	X	2	2	3		スペース	60:固定	60以外は不可
3 取引先会社・部署コード	X	13	4	16		スペース	取引先コード(グローバルロケーションナンバー)	AllSpace.Nullは不可 注1
4 取引先会社・部署略名	X	20	17	36		スペース	取引先企業略名	
5 提供先会社・店舗コード	X	13	37	49		スペース	システム店舗コード	AllSpace.Nullは不可 注2
6 提供先企業・店舗略名	X	20	50	69		スペース	提供先略名(データ提供先店舗名)	
7 件数	X	6	70	75		ゼロ(0)	ヘッダに付属するデータの件数	
8 予備	X	140	76	215		スペース	商品マスタデータとレコード長を合わせるための予備項目	

レコード長 215 注3

注1 グローバルロケーションナンバーは流通システム開発センターが発行している各企業用のコードです。グローバルロケーションナンバーを取得されない場合は電話番号でも構いません。

注2 システム店舗コードは小売店がEDIに参加する際に発行する番号です。各小売店の番号に関しては各店のJRS商品マスタ提供依頼書に記載されます。
また、メーカー・卸様ごとに取引のある小売店全てを宛先に指定することも可能です。(同報機能)
同報機能使用の場合は提供先会社・店舗コードに 000000000000 (13桁をゼロ埋め) を指定してください。

注3 JCA手順で送信する場合のみ、上記レコードの右側256バイト目をスペースで埋め、1レコード256バイトとして送信してください。

1.1商品マスターフォーマット(つづき)

商品マスターデータ

各商品の情報部分。 属性は全て文字とし、未使用項目もスペースないしゼロ(0)埋めし、省略しない。

項目名	属性	バイト数	開始位置	終了位置	必須	桁埋め	補足	商品マスタ対象項目	備考
1	コード区分	X	1	1			B:固定		B以外は不可
2	データ区分	X	2	2			60:固定		60以外は不可
3	取引先会社・部署コード	X	13	4	16	スペース	取引先コード(グループ別別ケーションバー)	仕入先コード	AllSpace,Null不可
4	取引先会社・部署略名	X	20	17	36	スペース	取引先企業略名		
5	メーカー略号		3	37	39	スペース	JSR指定メーカー略号。	メーカーコード	AllSpace,Null不可
6	JANコード	X	13	40	52	スペース	JAN・EAN・UPCコード(ソートキングされたもの)	JANコード	注1
7	メーカー品番	X	10	53	62	スペース	メーカーが使用している品番がカダ・商品カダ・商品マスタ・納品書表記と一致していること	品番	AllSpace,Nullは不可
8	品名	X	25	53	87	スペース	品番に対応する品名:半角のみ	商品カ名	
9	商品略名	X	15	88	102	スペース	メーカー商品略名:納品書表記・小売店でのレシート表記用	商品略名	AllSpace,Nullは不可 略名がない場合は品名の頭15桁を登録
10	ブランド略名	X	10	103	112	スペース	商品メーカーがつけているブランド略名:半角のみ	ブランド略名	
11	カーコード	X	10	113	122	スペース	JANコードに対応する単品(品番・カー・サイズ)のカーコード・カー名・カー略号等 :カダ・商品カダ・商品マスタ・納品書表記と一致していること	カーコード	カーコードがない商品についてはAllSpace
12	サイズコード	X	10	123	132	スペース	JANコードに対応する単品(品番・カー・サイズ)のサイズコード・サイズ名・サイズ略号等 :カダ・商品カダ・商品マスタ・納品書表記と一致していること	サイズコード	サイズコードがない商品についてはAllSpace
13	カー呼称等	X	10	133	142	スペース	メーカー規格1がカーコード・カー略号の場合に、カー呼称等	カーコード	カーコードがない商品についてはAllSpace
14	標準上代	9	7	143	149	ゼロ(0)	小売標準売価/小売単位	標準売単価	マイナスは不可 All0は0円と判断
15	取引単位	X	3	150	152	スペース		取引単位	
16	最低受注数	9	4	153	156	ゼロ(0)	取引される時の最低取り扱回数(単位は取引単位)	最低受注数	最低受注数がない商品についてはAll0
17	取引単価	9	7	157	163	ゼロ(0)	取引単位当たりの単価	仕入原単価	マイナスは不可 All0は0円と判断
18	JICFS	X	6	164	169	スペース	JICFS商品分類(大中小分類)。コバート結果で大・中・小分類の存在チェックを行う。	大/中/小分類	AllSpace,Nullは不可
19	データ登録日	X	8	170	177	スペース	その単品をメーカーが自社の商品マスタに最初に登録した日(西暦8桁)vvvymdd	メーカー登録日	商品情報マスタ年月日以外は不可
20	データ更新日	X	8	178	185	スペース	その単品をメーカーが自社の商品マスタに最後に更新した日(西暦8桁)vvvymdd	メーカー更新日	商品情報マスタ年月日以外は不可
21	品名2	X	30	186	215	スペース	品番に対応する品名で漢字を含む2バイト文字(15文字)	品名	注2

コード長

215 注3

その他の項目のAllSpace,Nullは、
値がないと判断する。

JICFSのコードは「参考資料 1.JICFS分類」を参照。

単位のコードは「参考資料 2.商品規格及び単品サイズ」の単位区分コード表」を参照。

メーカー略号のコードは「参考資料 3.メーカー略称コード」を参照。

注1 本システムではJANコードがキーとなっております。JANコードが決定した商品をご提供下さい。
決まっていない商品に関しましては、スペースをお願い致します。JSRPOSシステムでは、企業ごとに
JANコードを自動採番いたします。

注2 本システムでは商品名称として使用いたします。この項目で発注書の名称を表記いたします。

注3 JCA手順で送信する場合のみ、上記レコードの右側256バイト目までをスペースで埋め、1コード256バイトとして送信してください。

1.2 納品データフォーマット

納品ヘッダ

納品データの宛先情報。納品データの提供時には1レコード目に必ず登録する。属性は全て文字とし、未使用項目もスペースないしゼロ(0)埋めし、省略しない。

項目名	属性	バイト数	開始位置	終了位置	必須	桁埋め	補足	備考
1 レコード区分	X	1	1	1		スペース	A:固定	A以外は不可
2 データ区分	X	2	2	3		スペース	21:固定	21以外は不可
3 取引先会社・部署コード	X	13	4	16		スペース	取引先コード(グローバルロケーションナンバー)	AllSpace.Nullは不可 注1
4 取引先会社・部署略名	X	20	17	36		スペース	取引先企業略名	
5 提供先会社・店舗コード	X	13	37	49		スペース	提供先コード(ロケーションコード)--データ提供先(通常店舗)	AllSpace.Nullは不可 注2
6 提供先企業・店舗略名	X	20	50	69		スペース	提供先略名(データ提供先店舗名)	
6 件数	X	6	70	75		ゼロ(0)	ヘッダに付属するデータの件数	
6 予備	X	160	76	235		スペース	納品データとレコード長を合わせるための予備項目	

レコード長 235 注3

注1 グローバルロケーションナンバーは流通システム開発センターが発行している各企業用のコードです。グローバルロケーションナンバーを取得されない場合は電話番号でも構いません。

注2 ロケーションコードは小売店がEDIに参加する際に発行する番号です。各小売店の番号に関してはご提供決定時に通知いたします。

納品データに同報機能はありませんので、提供先会社・店舗コード 0000000000000 (13桁をゼロ埋め) は規定外となります。

注3 JCA手順で送信する場合のみ、上記レコードの右側256バイト目をスペースで埋め、1レコード256バイトとして送信してください。

1.2 納品データフォーマット(つづき)

納品データ

納品の詳細情報部分。属性は全て文字とし、未使用項目もスペースないしゼロ(0)埋めし、省略しない。

項目名	属性	バイト数	開始位置	終了位置	必須	桁埋め	補足	仕入TR対象項目	備考
1 コード区分	X	1	1	1		スペース	D:固定		
2 データ区分	X	2	2	3		スペース	21:固定		
3 取引先会社・部署コード	X	13	4	16		スペース	取引先コード(グローバル加納ジョナバル)共通仕入先	仕入先コード	AllSpace, Null不可
4 取引先企業・部署略名	X	20	17	36		スペース	取引先企業略名		
5 出荷先会社・店舗コード	X	13	37	49		スペース	出荷先コード(ロケーションコード)--商品受入先(通常店舗)	店コード	AllSpace, Null不可
6 出荷先企業・店舗略名	X	20	50	69		スペース	出荷先略名(商品受入先店舗名)		
7 納品書	X	10	70	79		スペース	納品元伝票	仕入伝票	AllSpace, Nullは不可
8 納品書 - 行	9	1	80	80		スペース	納品元伝票の伝票明細の行(1-8の数字)	明細	All0は不可
9 納品書 - 列	9	1	81	81		スペース	納品元伝票の伝票明細の上記行での列配置(1-4の数字)	コバート必須	All0は不可
10 伝票区分	X	3	82	84		スペース	納品、返品、値引、値増等の取引区分	取引コード	下記表以外は不可
11 受注日	X	8	85	92		スペース	受注日付(西暦8桁)yyyymmdd		ない場合はAllSpace
12 出荷日	X	8	93	100		スペース	出荷日付(西暦8桁)yyyymmdd		ない場合はAllSpace
13 納品・返品伝票日付	X	8	101	108		スペース	納品・返品伝票日付(西暦8桁)yyyymmdd	仕入日	年月日以外は不可
14 発注	X	10	109	118		スペース	発注者指定:発注(受発注データの発注に対応)	発注書	
15 発注区分	X	4	119			スペース	発注者の指定区分に使用(受発注データの発注区分に対応)		
16 メーカー略号		3	123	125		スペース	JSR指定メーカー略号	メーカーコード	AllSpace, Nullは不可
17 納品元品番	X	10	126	135		スペース	通常はメーカーが使用している品番:カダグ・商品タグ・商品マスタ・納品書表記と一致していること	品番	AllSpace, Nullは不可
18 カード	X	10	136	145		スペース	JANコードに対応する単品(品番・カード・サイズ)のカード・カード名・カード略号等:カダグ・商品タグ・商品マスタ・納品書表記と一致していること	カード	カードがない商品についてはAllSpace
19 サイズコード	X	10	146	155		スペース	JANコードに対応する単品(品番・カード・サイズ)のサイズコード・サイズ名・サイズ略号等:カダグ・商品タグ・商品マスタ・納品書表記と一致している	サイズコード	サイズコードがない商品についてはAllSpace
20 取引単位	X	3	156	158		スペース	取引される時の単位(コード、略号等)		
21 取引単価	9	7	159	165		ゼロ(0)	取引単位当たりの単価	仕入原単価	マイナスは不可 All0は0円と判断
22 標準上代	9	7	166	172		ゼロ(0)	小売標準単位/小売単位	仕入売価	マイナスは不可 All0は0円と判断
23 ブランド略名	X	10	173	182		スペース	商品メーカーがつけているブランド略名:半角のみ		
24 商品略名	X	15	183	197		スペース	メーカー商品略名:納品書表記・小売店でのレシート表記用		AllSpace, Nullは不可 略名がない場合は品名の頭15桁を登録
25 JANコード	X	13	198	210		スペース	JAN・EAN・UPCコード(ソートマキнгされたもの)	JANコード	
26 納品数	9	5	211	215		ゼロ(0)	納品数(-9999~9999)	発注数(ロット)、仕入数	
27 メーカー伝票	X	10	216	225		スペース	メーカーから販売店等への直送の場合の伝票(商品と納品伝票が帳合を経由しないケース)		
28 元伝	X	10	226	235		スペース	取消、訂正伝票等の場合の元伝		ない場合はAllSpace

レコード長 235 注1

伝票区分

	通常	取消	訂正
納品	100	101	102
返品	110	111	112
値引	120	121	122
値増	130	131	132

注1 JCA手順で送信する場合のみ、上記レコードの右側256バイト目までをスペースで埋め、1レコード256バイトとして送信してください。

その他の項目のAllSpace, Nullは、
値がないと判断する。

1.EDIデータフォーマット

1.3その他

フォーマット登録例

商品マスターの項目で、標準上代、最低受注数、取引単価の3項目は、指定桁数まで頭ゼロ(0)で埋め、データは右詰とします。

納品データの項目で、取引単価、標準上代、納品数の3項目は、指定桁数まで頭ゼロ(0)で埋め、データは右詰とします。

商品マスター、納品データの . . . で指定した以外の項目は、指定桁数まで後スペース()で埋め、データは左詰とします。

品名2を全角で使用する場合は、半角30バイトが指定桁数のため全角15文字以内で使用するものとします。

* 指定桁数に満たない場合も全角スペースを使用し、桁ずれに注意が必要となります。

例)

上記	標準上代
実データ	5000
フォーマット内のデータ(指定桁数7バイト)	0005000
* 0(ゼロ)埋3バイト	

上記	メーカー品番
実データ	SKU1001
フォーマット内のデータ(指定桁数10バイト)	SKU1001 □□□
* □(半角スペース)埋3バイト	

上記	品名2
実データ	武道具
フォーマット内のデータ(指定桁数30バイト)	武道具 □□□□□□□□□□□□□□
* □(全角スペース)埋12文字 □半角スペース24バイト)	

1.EDIデータフォーマット

ファイル作成の規定

送信するデータは、提供先店舗ごとに1つのファイルとする形、全店分をまとめて1ファイルとする形どちらでも可能です。

1.商品マスタを各店別ファイルとした例

AAASKSMD0210091.TXT	
商品ヘッダ	宛先：A店
商品マスタデータ	
商品マスタデータ	
⋮	
⋮	

AAASKSMD0210092.TXT	
商品ヘッダ	宛先：B店
商品マスタデータ	
商品マスタデータ	
⋮	
⋮	

2.商品マスタ全店分を1ファイルとした例

AAASKSMD0210091.TXT	
商品ヘッダ	宛先：A店
商品マスタデータ	
商品マスタデータ	
⋮	
⋮	
商品ヘッダ 宛先：B店	
商品マスタデータ	
商品マスタデータ	
⋮	
⋮	

また、ヘッダのみが存在しデータが0件のファイルを送信していただくことも可能です。センターからの正当性通知により、通信障害が発生していないことを確認できますので、対象データが0件の場合でもヘッダのみ送信いただく運用を推奨いたします。

ご注意

商品マスタと納品データは必ず別のファイルとし、1ファイルに両方のデータが混在することのないようにしてください。

データには必ず1行目にヘッダレコードをセットし宛先を指定してください。

AAASKSMD0210091.TXT	
商品ヘッダ	宛先：A店
商品マスタデータ	
商品マスタデータ	
⋮	
⋮	
納品ヘッダ	宛先：A店
納品データ	宛先：A店
納品データ	宛先：A店

同一ファイル内で商品マスタ・納品データの混在は不可

AAASKSMD0210091.TXT	
商品マスタデータ	
商品マスタデータ	
⋮	
⋮	

データには必ず宛先指定のヘッダレコードが必要

1.EDIデータフォーマット

商品マスタの同報機能

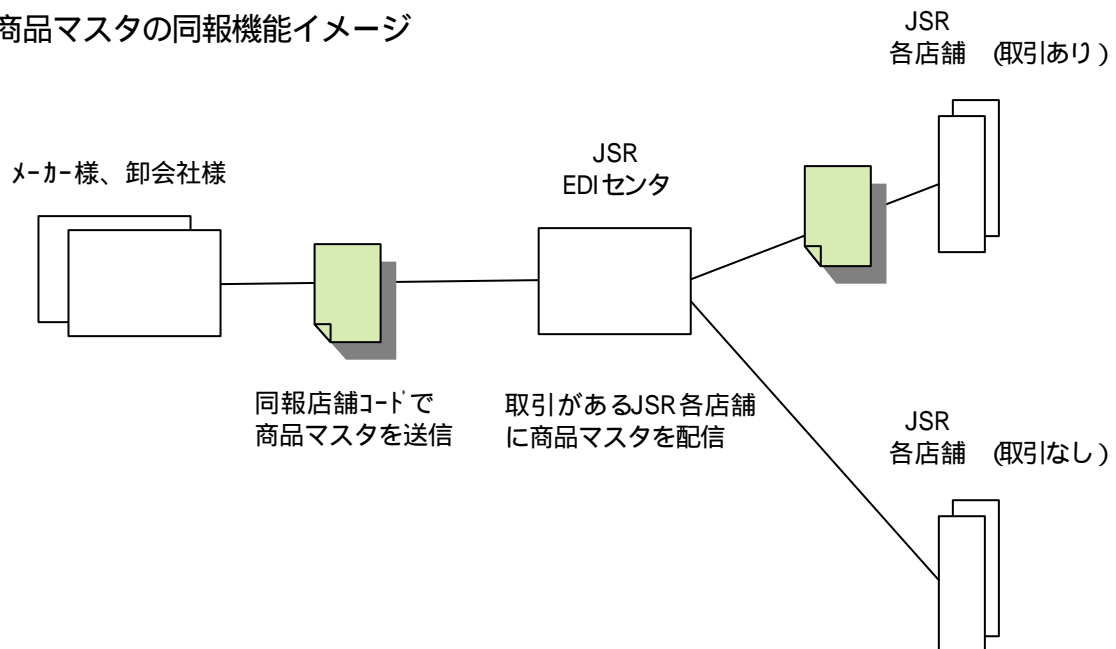
ひとつの商品マスタデータを、取引がある小売店全てに配信することが可能です。

同報機能をご利用の際は、商品ヘッダの提供先会社・店舗コードを0埋めとしてください。

同報店舗コード：0000000000000

なお、同報店舗コードは商品ヘッダのみで利用可能です。

商品マスタの同報機能イメージ



2.正当性チェック仕様

2.1正当性データチェック仕様

JSR-EDIセンタは受信した商品マスタ、納品データに対して下記のチェックを行い、規定外となったデータは規定外データとして送信元企業様にメールにて返信します。

商品マスタチェック

チェック方法

レコード長チェック	規定のレコード長となっているか
入力チェック	ALLSpace不可の項目に対して値が入力されているか
規定値マスタ値チェック	規定値やマスタデータがある項目に対して規定通りの入力が入力されているか
数字・日付チェック	数字のみ入力可能な項目に対して数字が入力されているか、日付の形式は正しいか
桁数チェック	JANコードに対して8桁または13桁で入力されているか
チェックデジットコードチェック	JANコードのチェックデジット計算は正しいか
ヘッダ情報チェック	商品ヘッダの情報は規定外となっていないか

商品ヘッダチェック内容

ErrNo	No	項目名									規定外の場合の修正方法
A60-01	-	レコード長									レコード長が不正です 商品ヘッダのレコード長は215バイトとしてください
A60-02	1	レコード区分									レコード区分が不正です 商品ヘッダのレコード区分は A を入力してください
A60-03	2	データ区分									データ区分が不正です 商品ヘッダのデータ区分は 60 を入力してください
A60-04	3	取引先会社・ 部署コード									取引先コードが不正です 規定の取引先コード(自社のコード)を入力してください
A60-05	5	提供先会社・ 店舗コード									提供先コードが不正です 規定のロケーションコード(宛先店舗のコード) または 同報コードを入力してください (同報コード:000000000000)

商品マスタチェック内容

ErrNo	No	項目名									規定外の場合の修正方法
B60-01	-	レコード区分									レコード長が不正です 商品データのレコード長は215バイトとしてください
B60-02	-	ヘッダ									ヘッダ情報が不正、もしくは存在しません 正しいヘッダに付加して送信してください
B60-03	1	レコード区分									レコード区分が不正です 商品データのレコード区分は B を入力してください
B60-04	2	データ区分									データ区分が不正です 商品データのデータ区分は 60 を入力してください
B60-05	3	取引先会社・ 部署コード									取引先コードが不正です 規定の取引先コード(自社のコード)を入力してください
B60-06	5	メーカー略号									メーカー略号が不正です JSRメーカー略号に登録されているコードを入力してください
B60-07	6	JANコード									JANコードが不正です 8桁もしくは13桁の数値を入力してください また、チェックデジットが不正の場合もありますので入力に誤りがないか確認してください
B60-08	7	メーカー品番									メーカー品番が未入力です メーカー品番は必ず入力してください
B60-09	9	商品略名									商品略名が未入力です 略名がない場合は品名の頭15桁を入力してください
B60-10	14	標準上代									標準上代が数値ではありません 標準上代に数値を入力してください オープンプライスの場合は0埋めとしてください
B60-11	16	最低受注数									最低受注数が数値ではありません 提供しない場合でも値は0埋めとしてください
B60-12	17	取引単価									取引単価が数値ではありません 提供しない場合でも値は0埋めとしてください
B60-13	18	JICFS									JICFSコードが不正もしくは未入力です JSR規定のJICFSコードを入力してください

2.正当性チェック仕様

納品データチェック

チェック方法

レコード長チェック	規定のレコード長となっているか
入力チェック	ALLSpace不可の項目に対して値が入力されているか
規定値 マスター値チェック	規定値やマスターデータがある項目に対して規定通りの入力が行われているか
数字・日付チェック	数字のみ入力可能な項目に対して数字が入力されているか、日付の形式は正しいか
桁数チェック	JANコードに対して8桁または13桁で入力されているか
チェックデジットコードチェック	JANコードのチェックデジット計算は正しいか
ヘッダ情報チェック	ヘッダの情報は規定外となっていないか

納品ヘッダチェック内容

ErrNo	No	項目名									規定外の場合の修正方法
A21-01	-	レコード長									レコード長が不正です 納品ヘッダのレコード長は235バイトとしてください
A21-02	1	レコード区分									レコード区分が不正です 納品ヘッダのレコード区分は A を入力してください
A21-03	2	データ区分									データ区分が不正です 納品ヘッダのデータ区分は 21 を入力してください
A21-04	3	取引先会社・ 部署コード									取引先コードが不正です 規定の取引先コード(自社のコード)を入力してください
A21-05	5	提供先会社・ 店舗コード									提供先コードが不正です 規定のロケーションコード(宛先店舗のコード)を入力してください

納品データチェック内容

ErrNo	No	項目名									規定外の場合の修正方法
D21-01	-	レコード長									レコード長が不正です 納品データのレコード長は235バイトとしてください
D21-02	-	ヘッダ									ヘッダ情報が不正、もしくは存在しません 正しいヘッダに付加して送信してください
D21-03	1	レコード区分									レコード区分が不正です 納品データのレコード区分は D を入力してください
D21-04	2	データ区分									データ区分が不正です 納品データのデータ区分は 21 を入力してください
D21-05	3	取引先会社・ 部署コード									取引先コードが不正です 規定の取引先コード(自社のコード)を入力してください
D21-06	5	出荷先会社・ 店舗コード									出荷先コードが不正です 規定のロケーションコード(宛先店舗のコード)を入力してください 通常、納品ヘッダの提供先会社 店舗コードと同一となります
D21-07	7	納品書No									納品書Noが未入力です 納品書Noは必ず入力してください
D21-08	10	伝票区分									伝票区分が不正です 規定の伝票区分を入力してください
D21-09	13	納品 返品伝票 日付									伝票日付が不正もしくは未入力です yyymmdd の8桁の数字で入力してください
D21-10	16	メーカー略号									メーカー略号が不正です JSRメーカー略号に登録されているコードを入力してください
D21-11	17	納品元品番									納品元品番が未入力です 納品元品番は必ず入力してください
D21-12	21	取引単価									取引単価が数値ではありません 取引単価に数値を入力してください
D21-13	22	標準上代									標準上代が数値ではありません 標準上代に数値を入力してください オープンプライスの場合は0埋めとしてください
D21-14	24	商品略名									商品略名が未入力です 略名がない場合は品名の頭15桁を入力してください
D21-15	25	JANコード									JANコードが不正です 8桁もしくは13桁の数値を入力してください また、チェックデジットが不正の場合もありますので入力に誤りがないか確認してください
D21-16	26	納品数									納品数が数値ではありません 納品数に数値を入力してください

2.2商品マスタ規定外フォーマット

商品マスタ規定外ヘッダ

ファイル名 JSRメ-カ-略号 + SKSMD + 年月日 (6桁:yymmdd)+ 回数 (1桁:x).err

項目名	属性	バイト数	開始位置	終了位置	桁埋め	補足	備考
1 レコード長チェック	X	1	1	1	ゼロ(0)	レコード長が215バイト以外の場合:1	ErrNo A60-01 規定外チェック
2 レコード区分チェック	X	1	2	2	ゼロ(0)	No21レコード区分がA以外の場合:1	ErrNo A60-02
3 データ区分チェック	X	1	3	3	ゼロ(0)	No22レコード区分が60以外の場合:1	ErrNo A60-03
4 取引先コードチェック	X	1	4	4	ゼロ(0)	No23取引先会社・部署コードが規定外もしくは未入力の場合:1	ErrNo A60-04
5 提供先コードチェック	X	1	5	5	ゼロ(0)	No25提供先会社・店舗コードが規定外もしくは未入力の場合:1	ErrNo A60-05
6 チェック予備1	X	1	6	6	ゼロ(0)	0:固定	
7 チェック予備2	X	1	7	7	ゼロ(0)	0:固定	
8 チェック予備3	X	1	8	8	ゼロ(0)	0:固定	
9 チェック予備4	X	1	9	9	ゼロ(0)	0:固定	
10 チェック予備5	X	1	10	10	ゼロ(0)	0:固定	
11 チェック予備6	X	1	11	11	ゼロ(0)	0:固定	
12 チェック予備7	X	1	12	12	ゼロ(0)	0:固定	
13 チェック予備8	X	1	13	13	ゼロ(0)	0:固定	
14 チェック予備9	X	1	14	14	ゼロ(0)	0:固定	
15 チェック予備10	X	1	15	15	ゼロ(0)	0:固定	
16 チェック予備11	X	1	16	16	ゼロ(0)	0:固定	
17 チェック予備12	X	1	17	17	ゼロ(0)	0:固定	
18 チェック予備13	X	1	18	18	ゼロ(0)	0:固定	
19 チェック予備14	X	1	19	19	ゼロ(0)	0:固定	
20 チェック予備15	X	1	20	20	ゼロ(0)	0:固定	
21 レコード区分	X	1	21	21	スペース	送信された値	エラーとなった商品マスタヘッダ
22 データ区分	X	2	22	23	スペース	送信された値	
23 取引先会社・部署コード	X	13	24	36	スペース	送信された値	
24 取引先会社・部署略名	X	20	37	56	スペース	送信された値	
25 提供先会社・店舗コード	X	13	57	69	スペース	送信された値	
26 提供先企業・店舗略名	X	20	70	89	スペース	送信された値	
27 予備	X	146	90	235	スペース	送信された値	

レコード長

235

商品マスタヘッダが規定外となった場合、付属の商品マスタデータはすべて規定外となりますのでご注意ください

No 1 ~ 16すべてが 0 の場合、ヘッダ情報は正常ですが次のレコード後の商品マスタデータが規定外となっています

2.2商品マスタ規定外フォーマット(つづき)

商品マスタ規定外データ

ファイル名 :JSRメ-カ-略号 + SKSMD + 年月日 @桁:yymmdd)+ 回数 (1桁:x).err

項目名	属性	バ' 件数	開始位置	終了位置	桁埋め	補足	備考
1 レコード長チェック	X	1	1	1	ば' 0(0)	レコード長が215バ' 以内の場合:1	ErrNo B60-01 規定外チェック
2 ヘッドチェック	X	1	2	2	ば' 0(0)	商品ヘッダが存在しないまたは値が不正の場合:1	ErrNo B60-02
3 レコード区分チェック	X	1	3	3	ば' 0(0)	No21レコード区分がB以外の場合:1	ErrNo B60-03
4 データ区分チェック	X	1	4	4	ば' 0(0)	No22レコード区分が60以外の場合:1	ErrNo B60-04
5 取引先コードチェック	X	1	5	5	ば' 0(0)	No23取引先会社・部署コードが規定外もしくは未入力の場合:1	ErrNo B60-05
6 メ-カ-略号チェック	X	1	6	6	ば' 0(0)	No25メ-カ-略号が規定外もしくは未入力の場合:1	ErrNo B60-06
7 JANコードチェック	X	1	7	7	ば' 0(0)	No26JANコードの桁数、CDが規定外もしくは数値以外の場合:1	ErrNo B60-07
8 メ-カ-品番チェック	X	1	8	8	ば' 0(0)	No27メ-カ-品番が未入力(スペース)の場合:1	ErrNo B60-08
9 商品略名チェック	X	1	9	9	ば' 0(0)	No29商品略名が未入力(スペース)の場合:1	ErrNo B60-09
10 標準上代チェック	X	1	10	10	ば' 0(0)	No34標準上代が数値以外の場合:1	ErrNo B60-10
11 最低受注数チェック	X	1	11	11	ば' 0(0)	No36最低受注数が数値以外の場合:1	ErrNo B60-11
12 取引単価チェック	X	1	12	12	ば' 0(0)	No37取引単価が数値以外の場合:1	ErrNo B60-12
13 JICFSチェック	X	1	13	13	ば' 0(0)	No38JICFSコードが規定外もしくは未入力の場合:1	ErrNo B60-13
14 チェック予備1	X	1	14	14	ば' 0(0)	0:固定	
15 チェック予備2	X	1	15	15	ば' 0(0)	0:固定	
16 チェック予備3	X	1	16	16	ば' 0(0)	0:固定	
17 チェック予備4	X	1	17	17	ば' 0(0)	0:固定	
18 チェック予備5	X	1	18	18	ば' 0(0)	0:固定	
19 チェック予備6	X	1	19	19	ば' 0(0)	0:固定	
20 チェック予備7	X	1	20	20	ば' 0(0)	0:固定	
21 レコード区分	X	1	21	21	ス^ -ス	送信された値	規定外となった商品マスタデータ
22 データ区分	X	2	22	23	ス^ -ス	送信された値	
23 取引先会社・部署コード	X	13	24	36	ス^ -ス	送信された値	
24 取引先会社・部署略名	X	20	37	56	ス^ -ス	送信された値	
25 メ-カ-略号	X	3	57	59	ス^ -ス	送信された値	
26 JANコード	X	13	60	72	ス^ -ス	送信された値	
27 メ-カ-品番	X	10	73	82	ス^ -ス	送信された値	
28 品名	X	25	83	107	ス^ -ス	送信された値	
29 商品略名	X	15	108	122	ス^ -ス	送信された値	
30 プラント略名	X	10	123	132	ス^ -ス	送信された値	
31 カラコード	X	10	133	142	ス^ -ス	送信された値	
32 サイズコード	X	10	143	152	ス^ -ス	送信された値	
33 カラ呼称等	X	10	153	162	ス^ -ス	送信された値	
34 標準上代	9	7	163	169	ば' 0(0)	送信された値	
35 取引単位	X	3	170	172	ス^ -ス	送信された値	
36 最低受注数	9	4	173	176	ば' 0(0)	送信された値	
37 取引単価	9	7	177	183	ば' 0(0)	送信された値	
38 JICFS	X	6	184	189	ス^ -ス	送信された値	
39 データ登録日	X	8	190	197	ス^ -ス	送信された値	
40 データ更新日	X	8	198	205	ス^ -ス	送信された値	
41 品名2	X	30	206	235	ス^ -ス	送信された値	

レコード長

235

商品マスタデータが規定外となった場合は商品マスタ規定外ヘッダに付随する形で規定外データを作成します

2.3 納品データ規定外フォーマット

納品規定外ヘッダ

ファイル名 JSR[※]-カ-略号 + SKNDM + 年月日 (6桁:yymmdd) + 回数 (1桁:x).err

項目名	属性	バイト数	開始位置	終了位置	桁埋め	補足	備考
1 レコード長チェック	X	1	1	1	ゼロ(0)	レコード長が235以外の場合:1	ErrNo A21-01 規定外チェック
2 レコード区分チェック	X	1	2	2	ゼロ(0)	No21レコード区分がA以外の場合:1	ErrNo A21-02
3 データ区分チェック	X	1	3	3	ゼロ(0)	No22レコード区分が21以外の場合:1	ErrNo A21-03
4 取引先コードチェック	X	1	4	4	ゼロ(0)	No23取引先会社・部署コードが規定外もしくは未入力の場合:1	ErrNo A21-04
5 提供先コードチェック	X	1	5	5	ゼロ(0)	No25提供先会社・店舗コードが規定外もしくは未入力の場合:1	ErrNo A21-05
6 チェック予備1	X	1	6	6	ゼロ(0)	0:固定	
7 チェック予備2	X	1	7	7	ゼロ(0)	0:固定	
8 チェック予備3	X	1	8	8	ゼロ(0)	0:固定	
9 チェック予備4	X	1	9	9	ゼロ(0)	0:固定	
10 チェック予備5	X	1	10	10	ゼロ(0)	0:固定	
11 チェック予備6	X	1	11	11	ゼロ(0)	0:固定	
12 チェック予備7	X	1	12	12	ゼロ(0)	0:固定	
13 チェック予備8	X	1	13	13	ゼロ(0)	0:固定	
14 チェック予備9	X	1	14	14	ゼロ(0)	0:固定	
15 チェック予備10	X	1	15	15	ゼロ(0)	0:固定	
16 チェック予備11	X	1	16	16	ゼロ(0)	0:固定	
17 チェック予備12	X	1	17	17	ゼロ(0)	0:固定	
18 チェック予備13	X	1	18	18	ゼロ(0)	0:固定	
19 チェック予備14	X	1	19	19	ゼロ(0)	0:固定	
20 チェック予備15	X	1	20	20	ゼロ(0)	0:固定	
21 レコード区分	X	1	21	21	スペース	送信された値	エラーとなった納品ヘッダ
22 データ区分	X	2	22	23	スペース	送信された値	
23 取引先会社・部署コード	X	13	24	36	スペース	送信された値	
24 取引先会社・部署略名	X	20	37	56	スペース	送信された値	
25 提供先会社・店舗コード	X	13	57	69	スペース	送信された値	
26 提供先企業・店舗略名	X	20	70	89	スペース	送信された値	
27 予備	X	166	90	255	スペース	送信された値	

レコード長

255

納品ヘッダが規定外となった場合、付属の納品データはすべて規定外となりますのでご注意ください

No 1 ~ 16まですべてが 0 の場合、ヘッダ情報は正常ですが次のレコード以後の納品データが規定外となっています

2.3納品データ規定外フォーマット(つづき)

納品規定外データ

ファイル名 :JSRメ-カ-略号 + SKNDM + 年月日 (6桁:yymmdd) + 回数 (1桁:x).err

項目名	属性	バイト数	開始位置	終了位置	桁埋め	補足	備考
1 レコード長チェック	X	1	1	1	ゼロ(0)	レコード長が235以外の場合:1	ErrNo D21-01 規定外チェック
2 ヘッダチェック	X	1	2	2	ゼロ(0)	納品ヘッダが存在しないまたは値が不正の場合:1	ErrNo D21-02
3 レコード区分チェック	X	1	3	3	ゼロ(0)	No21レコード区分がD以外の場合:1	ErrNo D21-03
4 データ区分チェック	X	1	4	4	ゼロ(0)	No22レコード区分が21以外の場合:1	ErrNo D21-04
5 取引先コードチェック	X	1	5	5	ゼロ(0)	No23取引先会社・部署コードが規定外もしくは未入力の場合:1	ErrNo D21-05
6 出荷先コードチェック	X	1	6	6	ゼロ(0)	No25出荷先会社・店舗コードが規定外もしくは未入力の場合:1	ErrNo D21-06
7 納品書Noチェック	X	1	7	7	ゼロ(0)	No27納品Noが未入力の場合:1	ErrNo D21-07
8 伝票区分チェック	X	1	8	8	ゼロ(0)	No30伝票区分が規定値以外の場合:1	ErrNo D21-08
9 伝票日付チェック	X	1	9	9	ゼロ(0)	No33納品・返品日付が日付以外もしくは未入力の場合:1	ErrNo D21-09
10 メ-カ-略号チェック	X	1	10	10	ゼロ(0)	No36メ-カ-略号が規定外もしくは未入力の場合:1	ErrNo D21-10
11 納品元品番チェック	X	1	11	11	ゼロ(0)	No37納品元品番が未入力(スペース)の場合:1	ErrNo D21-11
12 取引単価チェック	X	1	12	12	ゼロ(0)	No41取引単価が数値以外の場合:1	ErrNo D21-12
13 標準上代チェック	X	1	13	13	ゼロ(0)	No42標準上代が数値以外の場合:1	ErrNo D21-13
14 商品略名チェック	X	1	14	14	ゼロ(0)	No44商品略名が未入力の場合:1	ErrNo D21-14
15 JANコードチェック	X	1	15	15	ゼロ(0)	No45JANコードの桁数・CDが規定外もしくは数値以外の場合:1	ErrNo D21-15
16 納品数チェック	X	1	16	16	ゼロ(0)	No46納品数が数値以外の場合:1	ErrNo D21-16
17 チェック予備1	X	1	17	17	ゼロ(0)	0:固定	
18 チェック予備2	X	1	18	18	ゼロ(0)	0:固定	
19 チェック予備3	X	1	19	19	ゼロ(0)	0:固定	
20 チェック予備4	X	1	20	20	ゼロ(0)	0:固定	
21 コード区分	X	1	21	21	スペース	送信された値	規定外となった納品データ
22 データ区分	X	2	22	23	スペース	送信された値	
23 取引先会社・部署コード	X	13	24	36	スペース	送信された値	
24 取引先企業・部署略名	X	20	37	56	スペース	送信された値	
25 出荷先会社・店舗コード	X	13	57	69	スペース	送信された値	
26 出荷先企業・店舗略名	X	20	70	89	スペース	送信された値	
27 納品書	X	10	90	99	スペース	送信された値	
28 納品書 - 行	9	1	100	100	スペース	送信された値	
29 納品書 - 列	9	1	101	101	スペース	送信された値	
30 伝票区分	X	3	102	104	スペース	送信された値	
31 受注日	X	8	105	112	スペース	送信された値	
32 出荷日	X	8	113	120	スペース	送信された値	
33 納品・返品伝票日付	X	8	121	128	スペース	送信された値	
34 発注	X	10	129	138	スペース	送信された値	
35 発注区分	X	4	139	142	スペース	送信された値	
36 メ-カ-略号	X	3	143	145	スペース	送信された値	
37 納品元品番	X	10	146	155	スペース	送信された値	
38 カ-コード	X	10	156	165	スペース	送信された値	
39 ユニコード	X	10	166	175	スペース	送信された値	
40 取引単位	X	3	176	178	スペース	送信された値	
41 取引単価	9	7	179	185	ゼロ(0)	送信された値	
42 標準上代	9	7	186	192	ゼロ(0)	送信された値	
43 プラット略名	X	10	193	202	スペース	送信された値	
44 商品略名	X	15	203	217	スペース	送信された値	
45 JANコード	X	13	218	230	スペース	送信された値	
46 納品数	9	5	231	235	ゼロ(0)	送信された値	
47 メ-カ-伝票	X	10	236	245	スペース	送信された値	
48 元伝	X	10	246	255	スペース	送信された値	

3通信方法

データフォーマットに基づき作成した商品マスタ、納品データは以下の通信方法でJSR-EDIセンタへ送信してください。

・インターネット FTP

・.com Exchange (JCA手順、全銀手順での接続も可能)

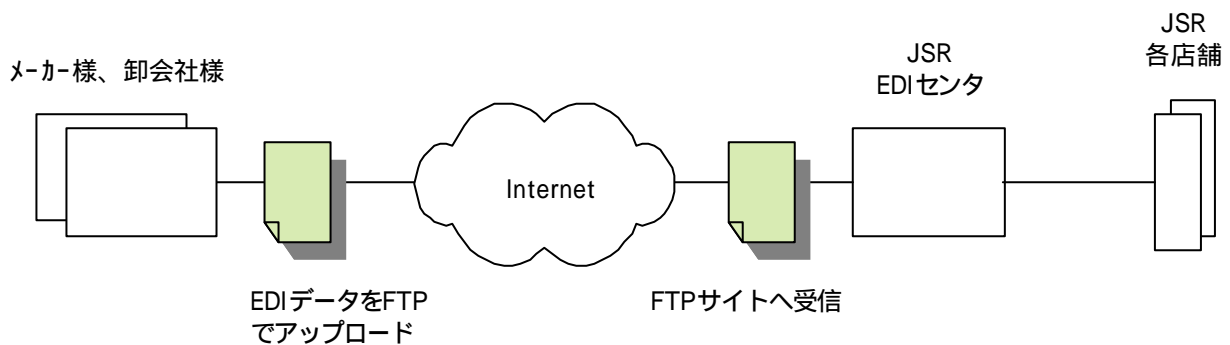
・E-Mail

それぞれの通信方法で送信する際の詳細な規定を、以後に記します。

3.1インターネットFTP

インターネットのFTPサイトにEDIファイルをアップロードしてください。
ファイルの保存形式はTXT (JIS8)形式とします。
送信の際はZIPもしくはLHAにて圧縮したファイルも可能としますが、通常はTXTファイルのまま送信してください。
また、セキュリティ面を考慮し自己解凍ファイル(exe)には対応しません。

1.ご利用イメージ図



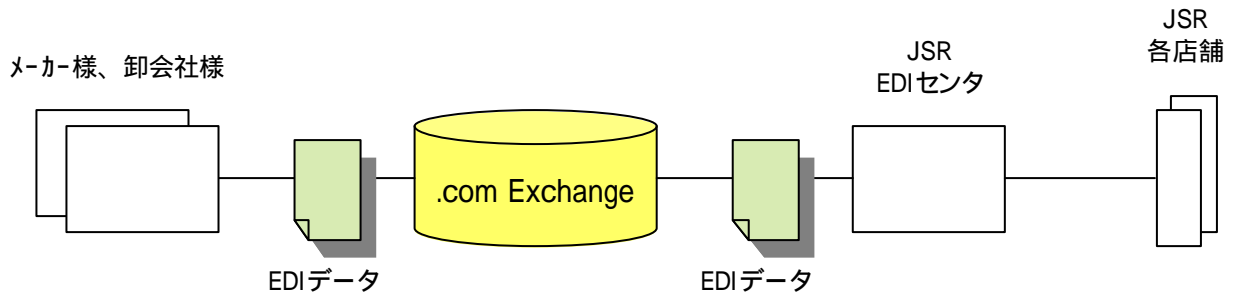
3通信方法

3.2.com Exchange

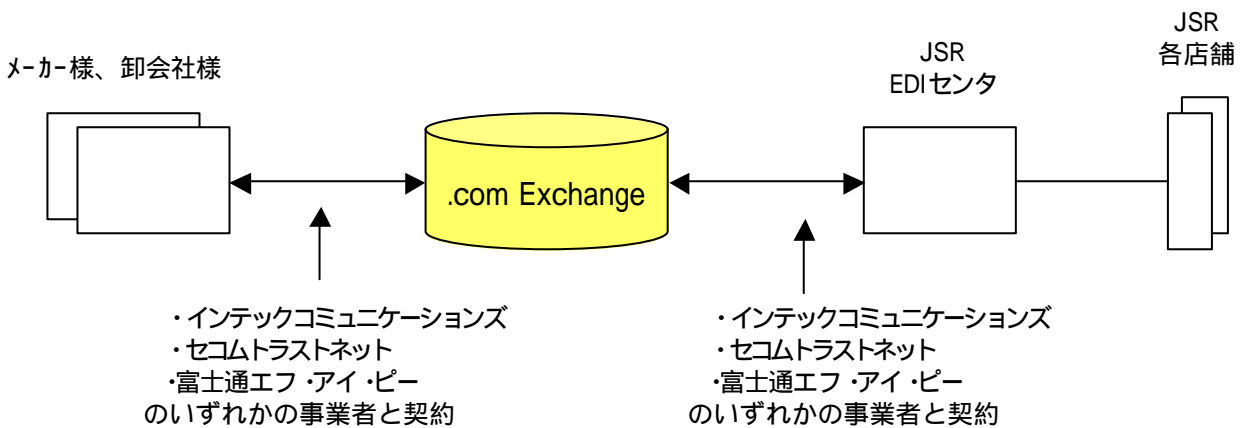
.com Exchangeは、NTTコミュニケーションズのEDサービスで以下のプロバイダーからサービス提供が可能です。連絡先は、別紙をご覧ください。

- ・インテックコミュニケーションズ
- ・セコムトラストネット
- ・富士通エフ・アイ・ピー

1.ご利用イメージ図



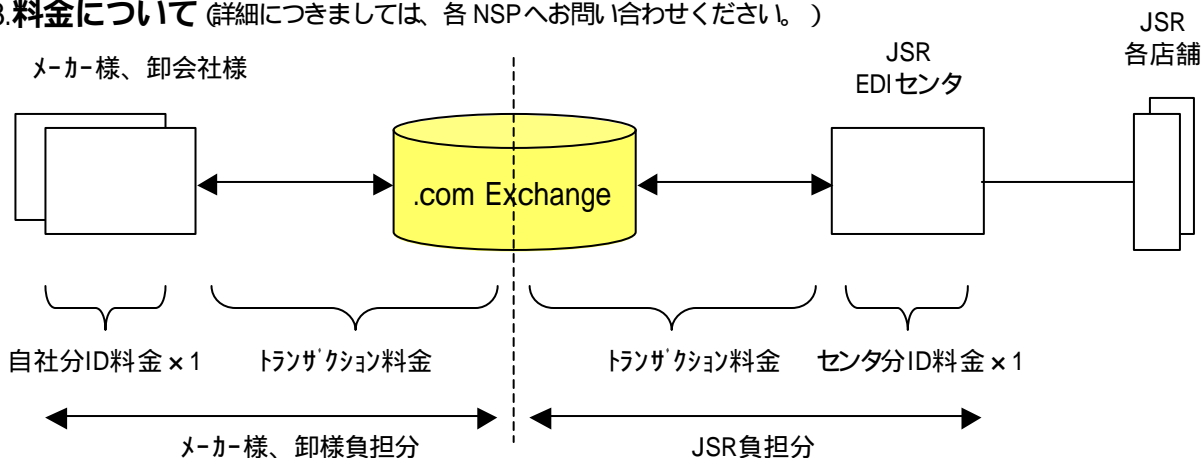
2.ご契約イメージ図



お申込みにつきましては、別紙1-1～1-3までをご参照ください。

3通信方法

3.料金について (詳細につきましては、各NSPへお問い合わせください。)

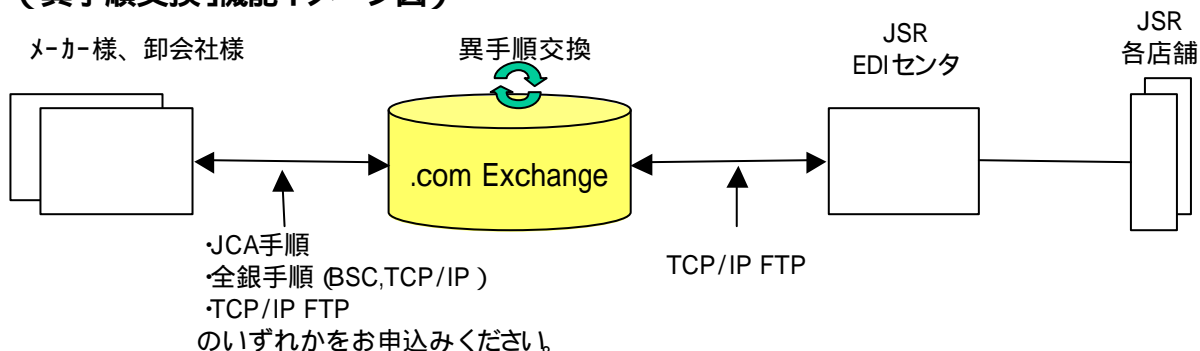


4.ご利用可能手順

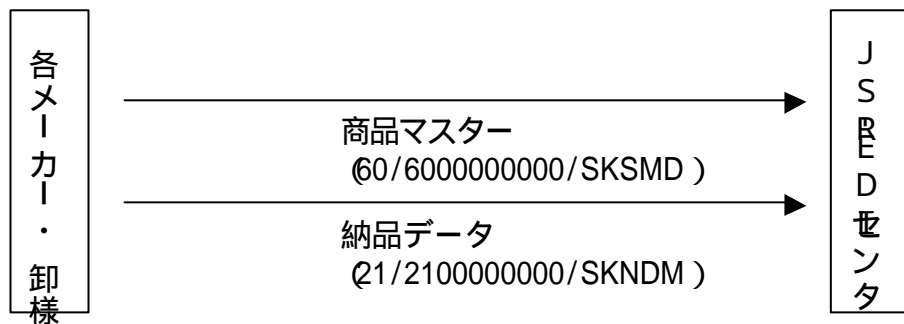
・JCA、全銀 (BSC、TCP/IP)、TCP/IP FTP

.com Exchangeは「異手順変換」機能がありますので、相手先の手順にあわせる必要はありません。

(異手順変換機能イメージ図)



5.情報区分と伝送フロー



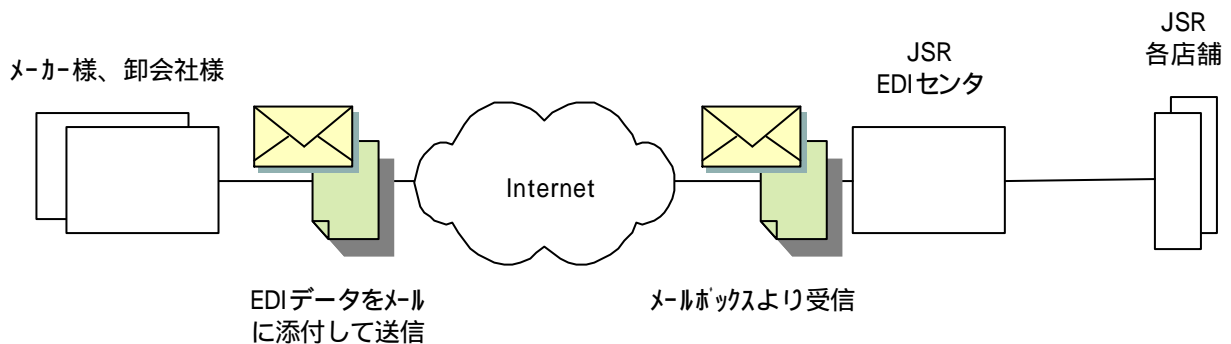
注 ()内は(JCAデータ種別/全銀ファイル名/FTPメッセージ識別コード)の識別子です。

3通信方法

3.3E-Mail

インターネットのE-MailにEDIファイルを添付して送信してください。
ファイルの保存形式はTXT (JIS8)形式とします。
送信の際はZIPもしくはLHAにて圧縮したファイルも可能としますが、通常はTXTファイルのまま送信してください。
また、セキュリティ面を考慮し自己解凍ファイル(exe)には対応しません。

1.ご利用イメージ図



2.送信規定

2.1ファイル名

データのファイル名は以下の規定とします。

商品マスタ

JSR メーカー略号(3桁) & SKSMD & 年月日(6桁) & 回数(1桁).TXT
例：2002/7/10 付け、(株)JSR スポーツ 商品データ、1回目送信

J S R S K S M D 0 2 0 7 1 0 1 . T X T

J	S	R	S	K	S	M	D	0	2	0	7	1	0	1	.	T	X	T
JSRメーカー略号			商品マスタ			日付(年月日)						回数						

納品データ

JSR メーカー略号(3桁) & SKNDM & 年月日(6桁) & 回数(1桁).TXT
例：2002/7/10 付け、(株)JSR スポーツ 納品データ、3回目送信

J S R S K N D M 0 2 0 7 1 0 3 . T X T

J	S	R	S	K	N	D	M	0	2	0	7	1	0	3	.	T	X	T
JSRメーカー略号			納品データ			日付(年月日)						回数						

JSRメーカー略号はJSRにて管理されているコードです。

圧縮ファイル

メール添付時の圧縮ファイルにつきましては、先頭のファイル名.ZIPまたは.LZHとしてください。

例：上記の商品マスタ・納品データをZIP形式で1ファイルに圧縮した場合
JSRSKSMD0207101.ZIP

3通信方法

2.2送信先アドレス

EDIデータ送信先のメールアドレスは下記の通りです。

E-Mail Address : jsr-edi@pnet.co.jp

2.3送信メールの件名(Subject)

商品マスタ・納品データ送信時の件名は下記の通りとしてください。

E-Mail 件名 : EDI-MS01

3.料金について

インターネットへの接続・通信料金以外の料金は不要です。

4.運用規定

4.1データ提供可能日時

提供可能曜日 : 月曜日～土曜日 (祝日も提供可能)

日曜日22時～翌6時まではメンテナンス作業のためサービスを
休止させていただきます

提供時刻 : 午前 2時 までに提供 午前 8時から店舗が受信可能
午前 6時 までに提供 午後 12時から店舗が受信可能

基本的には商品マスタ 納品データを午前 2時までに送信
してください。
また、納品データは実際の納品作業当日の午前 2時まで
に提供してください。

データ保持期間 : 提供後 7日間

7日間店舗側で受信処理が行われなかった場合、提供データ
は削除します。

5.お申込書

お申し込みの際は次ページのお申込書をご利用ください

受付日：
受付No：

JSR-EDI 申込書

貴社名			
ご担当者名		お申込日	
TEL		E-Mail	
FAX			

貴社グローバルロケーションNo		テスト希望日 <small>注)</small>	
システムメール受信アドレス		提供開始希望日	

の個所は必ずご記入ください

通信方法

複数お選びいただくことも可能です

Internet FTP	提供先IPアドレス	211.125.50.221	
	インターネット接続方法	ISDN ADSL	ダイヤルアップ その他()

.com Exchange	ご契約のプロバイダ		
	通信手順	JCA 全銀BCP	全銀TCP/IP TCP/IP FTP
	顧客コード		
	ユーザーID		

E-Mail	提供先E-Mailアドレス	jsr-edi@pnet.co.jp
	提供元E-Mailアドレス	

注) テストについて

通信テストはお申込時に必ず実施させていただきます。
テストの日程は2日程度とし、ご利用開始日の7日前までに完了することとします。
テスト内容は、商品マスタ 納品データをそれぞれ20件ずつ送信いただき、通信状況とデータ内容を確認いたします。

お問い合わせ先

■ JSR・EDI 詳細についてのお問い合わせ先

株式会社プラネット 開発本部ソリューション2部 鈴木

TEL : 03 (3479) 1861

E-Mail : suzukia@pnet.co.jp